

神戸サステナブルファイナンス・フレームワークのご案内

神戸市では、地域金融機関と中小企業が活用しやすいグリーンローンおよびトランジションローンの仕組みである「神戸サステナブルファイナンス・フレームワーク」を2025年9月に構築しました。


趣旨

- 近年、気候変動への対応など社会的課題の解決に対応し、持続可能な社会に転換していく資金を提供する金融「サステナブルファイナンス」の重要性が高まっています。サステナブルファイナンスを活用した資金調達により、国際ルールに準拠した脱炭素投資が行えるほか、**サステナビリティ経営の高度化、社会的な支持の獲得等**に繋がります。
- 通常のグリーンローンおよびトランジションローンでは、各事業者にて国際原則との適合性を説明する「フレームワーク（FW）」と呼ばれるドキュメントの策定および外部評価（第三者意見書）を取得するほか、レポートの作成・公表まで行うことが一般的な取組条件となっています。
- 本フレームワークは、神戸市が中心になって策定し、第三者評価の取得から年次公表まで一括して行いますので、**手間・コスト少なく「サステナブルファイナンス」にお取組いただく事が可能です。**

脱炭素経営の実現に向け、「サステナブルファイナンス」を活用しませんか？

制度概要

制度名	神戸サステナブルファイナンス・フレームワーク
対象事業者	神戸市内において、事業活動を営んでいる事業所（工場・事業場・店舗等）を有することに加え、サステナブルファイナンスにより調達した資金を、市内で実施する事業に充当する事業者
ローンの種類	グリーンローン（リース含む）、トランジションローン（リースを含む）
資金使途	神戸市の定めるグリーン・トランジション適格プロジェクト（全額充当） なお、リファイナンスの場合は、原則として本フレームワークを活用したサステナブルファイナンスの実行から遡って3年以内に実施したプロジェクトへの支出に限る。
具体例	<ul style="list-style-type: none"> ✓ エネルギー効率の高い設備の導入資金（高効率な照明・空調・建築物等） ✓ 再生可能エネルギーの導入資金（太陽光・バイオマス・小水力発電） ✓ 電動車の導入資金（電動自動車・電動バス・プラグインハイブリッド車）など
ファイナンス期間	2031年3月31日までに契約締結がなされるものとし、期間は1年以上
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 融資可否、金利等の諸条件については、各取扱金融機関との協議によります。 ✓ 本フレームワークを活用した融資実行に当たって、本市から利子補給を行うことはありません。

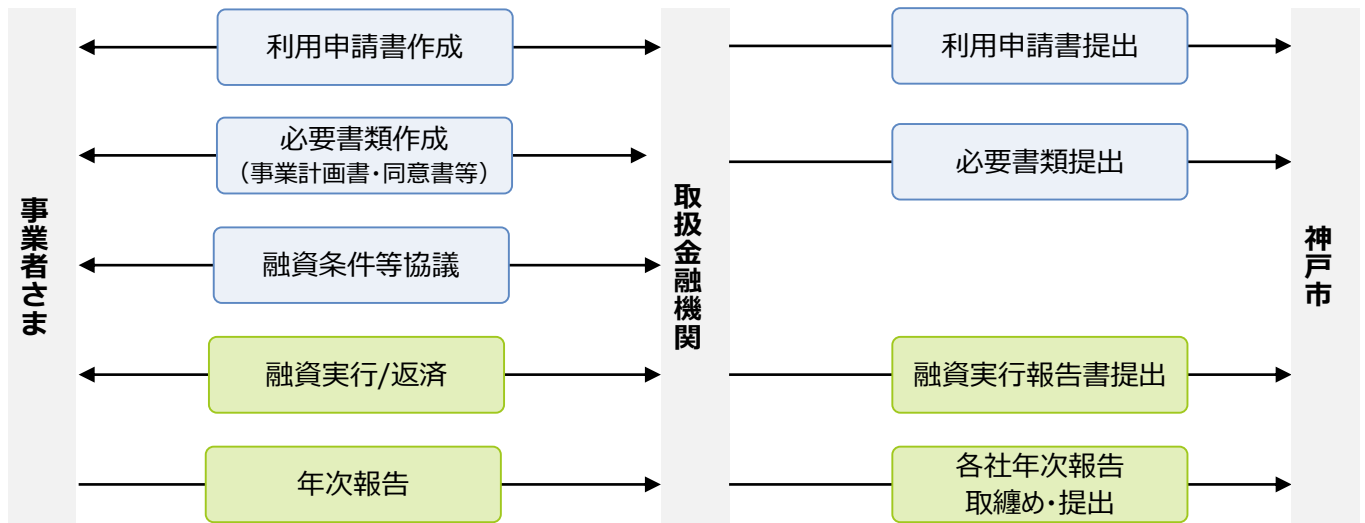
 制度の詳細やご利用に当たって必要な書式は神戸市HPをご確認ください。
本フレームワークを活用したご融資を希望される事業者さまは、HP記載の取扱金融機関へご相談ください。

URL : <https://www.city.kobe.lg.jp/a73498/energy/20250930.html>



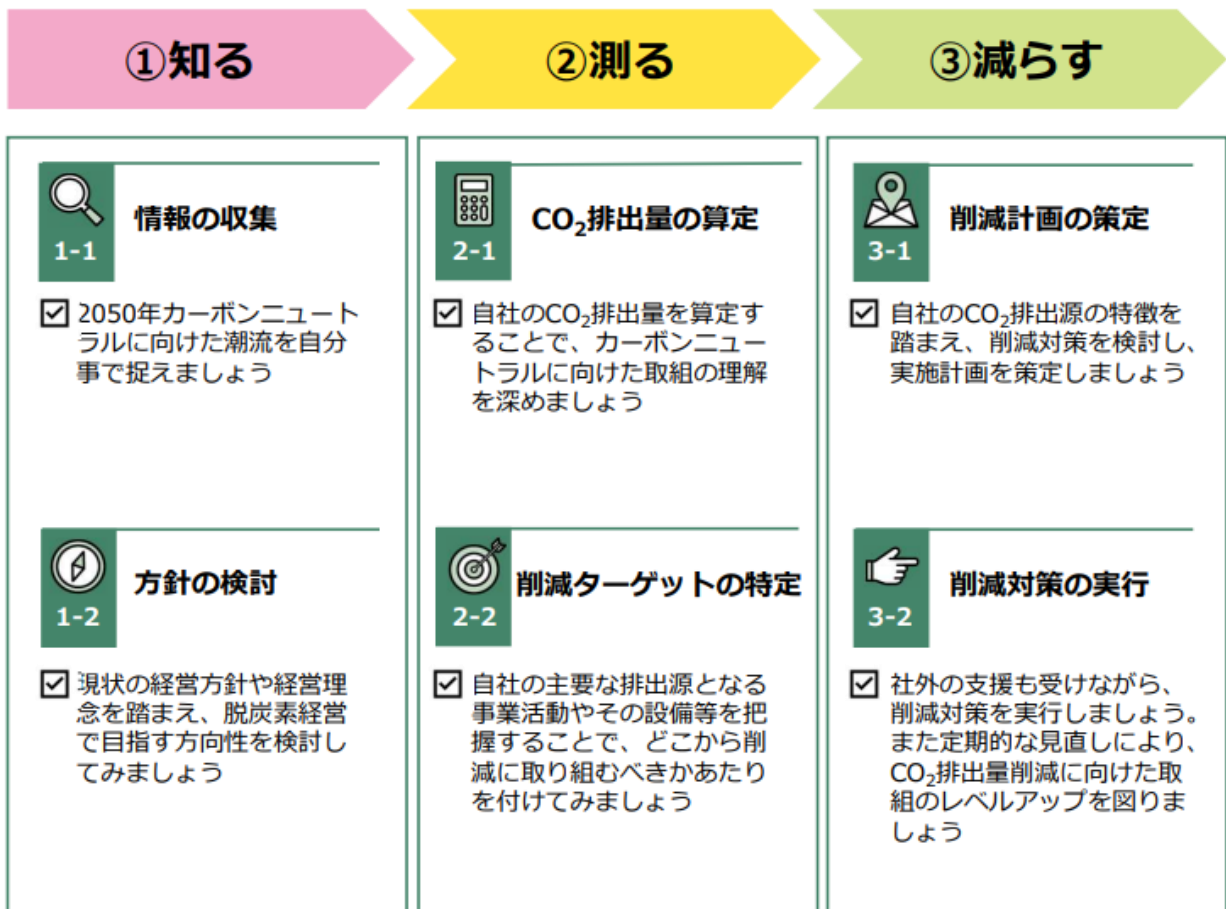
お手続きの流れ

□ : 組成時 □ : 融資実行～期中



ご参考：脱炭素経営実現に向けた3ステップ

脱炭素経営は、2050年カーボンニュートラルを見据えた自社の目指す姿を定めた上で、以下の3ステップを踏んで、CO2排出量の削減に向けた有効な対策を実行していくこととされています。



(注) 環境省「中小規模事業者向けの脱炭素経営導入ハンドブック」P4より抜粋
<https://www.env.go.jp/content/000114653.pdf>

本フレームワークに関するご質問・ご相談は、お手数ですが、下記までご連絡ください。

神戸市環境局脱炭素推進課 メールアドレス : senko@city.kobe.lg.jp